

大島商船高専と連携協定



この度、周防大島町と大島商船高等専門学校が産業や教育の各分野で、お互いに連携協力することを目的とした協定を締結しました。

今後は、産官学交流や教育研究活動等に対する参加、支援による活性化が期待されます。
(写真は中本町長と和氣校長)



大島っ子の夏体験

周防大島の子どもたちが夏のプログラムを満喫しました。周防大島少年の船・洋上セミナーは8月24日から26日に2泊3日の日程で開催し、町内の小学6年生44名が参加しました。子どもたちは大島商船高等専門学校の大島丸に乗船し、船内研修や船泊、野外炊事や陶芸教室、キャンプファイヤー、そして海上自衛隊第一術科学校と宮島の見学等、様々な体験をしました。



元気な百歳を目指そう



認知症を予防したり進行を遅らせたりすることで、住みなれた地域で生涯をいきいきと過ごすための健康講演会が、大島文化センターで9月17日に開催されました。健康劇「あした天気になあれ！」では、健康増進課の職員による楽しくわかりやすい認知症の劇に、会場からは笑いと拍手が起こっていました。講演では、東京都老人総合研究所認知症予防対策室客員研究員の釘宮由紀子先生が、認知症の早期発見方法や予防について説明しました。

山口国体に向けて

9月11日、2005周防大島町アーチェリー大会が、周防大島町長浦スポーツ海浜スクエアで開催されました。この大会は2011年に開催される山口国体のアーチェリー競技が周防大島町で開催されることの周知と、国体開催への意識高揚および競技力の向上を目的とし、山口国体への第1歩として開催されました。大会には、上は50代から下は小学生4年生までの参加があり、経験者の部は70m・中学生の部は20m・小学生の部は15mで競技が行われました。

